

(様式第1号)

エネルギー供給温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社NEXT ONE				
代表者名	氏名	斉藤 徹	役職名	代表取締役	
主たる事務所の所在地	〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-3-5 NBF渋谷イースト3階				
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/>	条例施行規則第15条第2項に該当する小売電気事業者			
	<input type="checkbox"/>	その他の事業者			
主たる事業の概要	・電力小売事業 沖縄を除く全国エリアにて戸建て・集合住宅の低圧を中心とした電力の小売事業を行っております。				
		基準年度実績	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
電力供給量(総量)	千kWh	89,568	143,035	188,180	
電力供給量(長野県)	千kWh	18,831	17,948	16,802	

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2022	年度	計画期間	2023	年度～	2025	年度
報告対象年度	2024	年度					

3 公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	下記までお問合せ下さい。 株式会社NEXT ONE プラットフォーム事業部 (TEL03-5774-5511)
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧 (閲覧場所・時間等)	
<input checked="" type="checkbox"/>	その他	

4 エネルギーの供給に係る地球温暖化対策のための基本方針

引き続き相対電源を中長期計画的に調達することで、需給ひっ迫時に市場から電源を緊急調達する必要性を低減していく。

5 エネルギー供給温暖化対策計画の推進に係る体制

プラットフォーム事業部が主体となり、誤差の少ない需給予測を実施し、突発的な需要変動の防止を務めるとともに、需給管理にて最適な相対電源の調達を実施し、極力CO2の排出量が少ない電源の調達を推進する。

(様式第1号)

6 供給するエネルギーの製造等に伴い排出される二酸化炭素の量の削減に関する目標等

基準年度	基礎排出係数	0.000531	t-CO ₂ /kWh
2022年度	調整後排出係数	0.000514	t-CO ₂ /kWh
目標年度	目標排出係数	前年度以下	t-CO ₂ /kWh
2025年度	目標削減率	-	%
目標設定に関する説明	CO2排出係数の低い電源からの購入を図り、CO2排出係数の低減を目指します。		
第一年度	基礎排出係数	0.000518	t-CO ₂ /kWh
	調整後排出係数	0.000500	t-CO ₂ /kWh
2023年度	削減率	2.44	%
	エネルギーの製造等に伴い排出されたCO ₂ 量	74	千t-CO ₂
排出係数等の増減理由	100%親BGからの調達のため不明		
第二年度	基礎排出係数	0.000481	t-CO ₂ /kWh
	調整後排出係数	0.000444	t-CO ₂ /kWh
2024年度	削減率	9.41	%
	エネルギーの製造等に伴い排出されたCO ₂ 量	90	千t-CO ₂
排出係数等の増減理由	調達している電源構成が不明のため不明		
第三年度	基礎排出係数		t-CO ₂ /kWh
	調整後排出係数		t-CO ₂ /kWh
2025年度	削減率		%
	エネルギーの製造等に伴い排出されたCO ₂ 量		千t-CO ₂
排出係数等の増減理由			

(様式第1号)

7 上記6の目標を達成するための措置

相対電源の割合を高め、中でも排出係数の低い事業者からの調達割合を高める。
また、非化石証書の取り扱い、再生可能エネルギーメニューの追加も検討していく。

8 調達する電気の電源構成に関する見通しと実績

区分	調達する電気の電源構成の割合 (W・h比)					
基準年度	石炭火力	%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	%
	LNG火力	%	水力	%	卸電力取引所 ^{※3}	100 %
2022 年度	石油火力	%	FIT電気 ^{※2}	%	その他 ()	%
最終年度 における 見通し ^{※1}	石炭火力	%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	%
	LNG火力	%	水力	%	卸電力取引所 ^{※3}	0 %
2025 年度	石油火力	%	FIT電気 ^{※2}	%	その他 (先物を含む相対 契約)	100 %
第一年度	石炭火力	%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	%
	LNG火力	%	水力	%	卸電力取引所 ^{※3}	23 %
2023 年度	石油火力	%	FIT電気 ^{※2}	%	その他 (他社から卸売を受 け、発電所の特定 ができない)	77 %
第二年度	石炭火力	%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	%
	LNG火力	%	水力	%	卸電力取引所 ^{※3}	14 %
2024 年度	石油火力	%	FIT電気 ^{※2}	%	その他 (他社から卸売を受 け、発電所の特定 ができない)	86 %
第三年度	石炭火力	%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	%
	LNG火力	%	水力	%	卸電力取引所 ^{※3}	%
2025 年度	石油火力	%	FIT電気 ^{※2}	%	その他 ()	%
備考	電気の調達割合は把握している一方で電源構成は不明					

※1 「最終年度における見通し」欄には、基準年度時点における事業者の電気の調達計画等の見通しに基づき、特定期間の最終年度を算定期間とする電源構成の概算の見込み割合を記載する。

※2 「FIT電気」とは、電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく認定施設から買い取られた電気で、その調達費用の一部が全電気利用者が負担する賦課金により賄われている電気を指す。

※3 「卸電力取引所」とは、電力の卸取引を行う取引所であって、電気事業法第97条第1項に規定される指定を受けた卸電力取引所を指す。

(様式第1号)

9の1 再生可能エネルギー源により発電された電気の調達量に関する見通しと実績

区分	調達量				再生可能エネルギー源の種類 (内訳)				
					電源	種類別調達量			
	県内分		再生可能エネルギー 電気 (FIT電気を除く)	FIT電気					
基準年度	0	千kWh	0	千kWh	太陽光		千kWh		千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh		千kWh
					その他 ()		千kWh		千kWh
2022 年度									
最終年度 における 見通し	0	千kWh	0	千kWh	太陽光		千kWh		千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh		千kWh
					その他 ()		千kWh		千kWh
2025 年度									
第一年度	0	千kWh	0	千kWh	太陽光		千kWh		千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh		千kWh
					その他 ()		千kWh		千kWh
2023 年度									
第二年度	0	千kWh	0	千kWh	太陽光		千kWh		千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh		千kWh
					その他 ()		千kWh		千kWh
2024 年度									
第三年度		千kWh		千kWh	太陽光		千kWh		千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh		千kWh
					その他 ()		千kWh		千kWh
2025 年度									
備考	電気の調達割合は把握している一方で電源構成は不明								

(様式第1号)

9の2 再生可能エネルギーの普及・供給拡大に関する取組

令和7年度において、地熱由来などのCO2を極力排出しない電源からの供給を受ける契約を進めた。

10 エネルギーの供給に係る温室効果ガス排出の量の削減の研究と取組

相対電源を中長期計画的に調達することで、需給ひっ迫時に市場から電源を緊急調達する必要性を低減した。また、令和7年度において、地熱由来などのCO2を極力排出しない電源からの供給を受ける契約を積極的に進めた。

11 需要家の省エネルギー対策の推進に関する取組

区分	実施内容
高効率機器の普及促進	特にございません
家庭・事業者の省エネルギー対策への協力	需要家マイページや当社サービスHPを使用した節電の呼びかけを実施している。
その他	

※ 需要家に対して節電や省エネを誘導する料金体系を導入している場合は、「その他」に記載する。

(様式第1号)

12の1 地域との連携に関する取組の実施状況

基準年度までに実施した内容	特にございません
第一年度実績	特にございません
第二年度実績	特にございません
第三年度実績	

12の2 その他、温暖化対策に関する取組の実施状況

区分	実施内容
基準年度までに実施した対策	・オフィスの空調は夏27℃、冬22℃の設定
第一年度実績	・オフィスの空調は夏27℃、冬22℃の設定 ・5月～10月末まで長期クールビズの取り組みをいたしました
第二年度実績	・年間を通じたクールビズ、ウォームビズを実施している。また、事業所における空調管理も行っている。 ・社内各種業務、需要家の決済方法のペーパーレス化促進キャンペーン実施。 ・EV充電器の導入を実施。
第三年度実績	

(様式第1号)

1.3 自由記載欄

A large rectangular area with a light green background and a black border, intended for free text entry. This area occupies the majority of the page below the header and section title.